

一 般 質 問 通 告 書

平成29年第3回定例会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
1	高 田 豊 繁	1 干害対策について	<p>(1) サトウキビの干害対策として、糖業振興会のかん水機材等の充実を図る考えはないか。</p> <p>(2) 今夏のような干ばつ被害発生時には、用水池等からの用水使用料をさらに軽減する必要があると痛感されるが、その考えはないか。</p> <p>(3) 営農生産性の向上や干害対策及び省力化を図る一策として、既存の地表配水方式から地中埋設配水方式へ転換する整備事業等の推進を図る考えはないか。</p>	町 長
		2 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の活用について	(1) 地方創生の取組の実効性を高めるために、平成28年度税制改正において創設された地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)を活用し、積極的に企業に寄附を働きかける考えはないか。	町 長
		3 防風林用地の取得について	(1) 寺崎墓地周辺の土地の現所有者への所有権移転登記が完了しているが、この土地を防風林用地として町で買収し、県の保安林整備事業を導入する考えはないか。	町 長
		4 各種インフラの緊急的整備について	(1) M I P(最重要人物)の訪問に備え、道路区画線や路面の補修等、必要インフラの早急なる整備を図る考えはないか。	町 長
2	沖 野 一 雄	1 定住化促進対策について	<p>(1) 観光産業や畜産業に牽引されて本町経済が好転しつつある現在、転入及び定住化対策を加速することで人口減少に歯止めを掛ける大きなチャンスを迎えている。</p> <p>島内の若者世代の住宅ニーズ対策はもとより、Iターン・Uターン希望者の受皿となる空き家等の利活用が重要な対策の一つと考えるが、その現状と課題についてどのように認識し、今後具体的対策をどう講じていく考えであるか。</p>	町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成29年第3回定例会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		2 防衛省・自衛隊との連携強化について	<p>(1) 我が国周辺の安全保障上の危機の高まりを背景に、国境に近い離島防衛の重要性が強く指摘されている。</p> <p>南西諸島のほぼ中心に位置する本町に、防衛省・自衛隊関連の小規模施設等の誘致を進めることで、大規模災害等に対する危機管理体制の強化に加えて町の振興に新たな波及効果が期待されると考えるが、町長はどのように認識し、どう考えているか。</p>	町 長
3	川 村 武 俊	1 口蹄疫の防疫対策について	<p>(1) 奄美と沖縄の世界自然遺産登録が期待される中、国内外から観光客が増加している。それに伴い懸念されるのは、口蹄疫等の伝染病が持ち込まれることである。口蹄疫ウイルスが侵入し感染すれば本町の畜産業は壊滅状態となり、観光業をはじめあらゆる産業や環境にも大きな影響を与え兼ねないと思われるが、町長は、どのような対策を考えているか。</p>	町 長
		2 教育支援について	<p>(1) 大学・短大・専修学校等に入学・在学する際の教育ローンの返済負担を軽減するため、借入れ利息に対する利子補給をする考えはないか。</p> <p>(2) 高校を卒業して進学のため島を離れる子供たちへの教育支援として、交通費の一部を助成する考えはないか。</p>	教 育 委 員 長 教 育 委 員 長
		3 業務管理委託について	<p>(1) 業務管理委託されている施設で老朽化が進んでいる建物もあるが、きちんとした点検等はされているのか。また、今後このような施設をどう維持していく考えであるか。</p>	町 長
4	町 俊 策	1 天皇、皇后両陛下の行幸に関わる準備について	<p>(1) 両陛下の御訪問のニュースがマスコミから発表され、実現への期待が高まっている。御訪問の実現は両陛下の御健康や天候次第のことと思うが、与論島を候補地として選んでいただいたことはこの上もない名誉なことであるとともに、歴史的にも永久に残ることである。島民全員の哀心からの願いでもある御訪問に際しては、儀礼的ではなく心からお迎えする心情がお伝えできるよう細心、最大の準備と心掛けが必要であると考えているが、県</p>	町 長

一 般 質 問 通 告 書

平成29年第3回定例会 No. 3

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	質 問 の 相 手
		2 高齢者の住環境の整備支援について	<p>からの指導を含め、島民の心情がお伝えできるような事前の準備はどうなっているか。</p> <p>(1) 高齢者のみの住宅周辺においては、樹木が伸び放題で、街灯の照明効果がなく、引込み電線には枝葉がかかるなど危険な状態であるとともに日ざしが遮られ健康にも影響が及びそうなほど暗い住環境となっている所が増えている。自治公民館等への指導を徹底し住民互助の精神の高揚活動を進め、高齢者の住環境の整備支援を図る必要があると痛感されるが、町長はどう考えているか。</p>	町 長